

先生各位

LOX-index 測定試薬変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、測定委託先より測定項目であるsLOX-1およびLAB測定試薬を変更する旨の連絡がございましたので下記の通り、ご案内申し上げます。なお、変更に伴うリスク評価や基準値、所要日数などの変更はございません。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■実施日 2026年 4月 1日（水）測定分より

■変更項目および変更内容

案内書掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現
158	4326	LOX-index	測定試薬	検出試薬 TMB発色試薬	化学発光試薬
				非特異抑制 HAMA阻害剤など	BSA(ウシ血清アルブミン)など

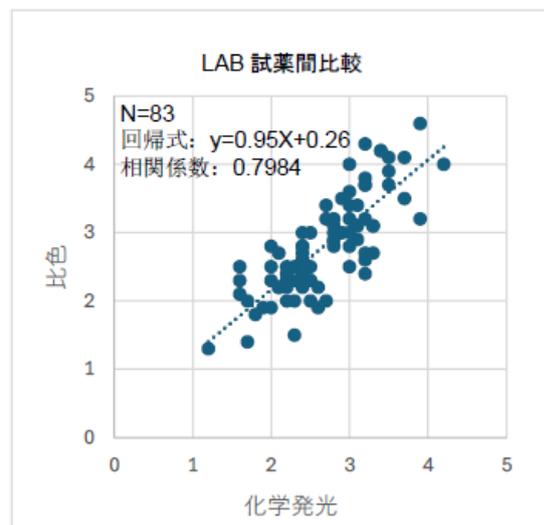
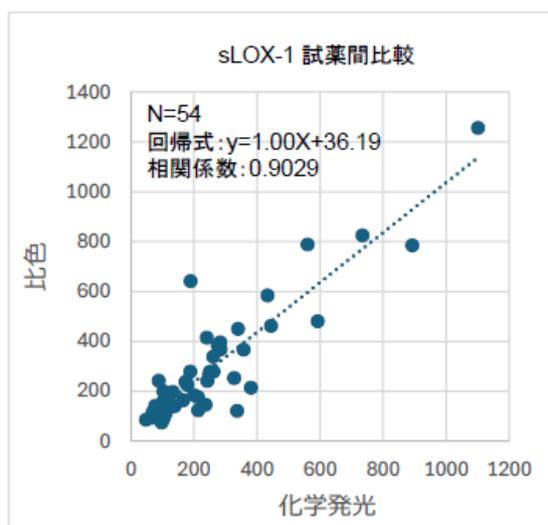
【試薬変更の背景】

・これまで、化学発光試薬により検出を行ってまいりました。化学発光は感度が高い一方で試薬の取扱いや安定性、非特異反応などもあり、今後より安定した測定を実施するため、TMB試薬による検出に変更を行います。

・特に、sLOX-1の測定においては測定上限を超える異常高値検体も度々発生していましたが、その一部は非特異反応による偽陽性が含まれることが確認されておりました。今回、非特異を避けるための試薬改良を重ね、高値検体における非特異反応の回避について良好な結果を得ることが出来ました。

・なお、sLOX-1測定試薬の高リスク群のカットオフ1,440p/mL以下に関しては、下記にお示しするように大きな影響が無かったことが確認できております。LAB測定試薬に関しても、同様の結果となっております。

【新旧相関】



ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは弊社お客様窓口までお申し付け下さい。